

三重県内経済情勢（平成 23 年 2 月の指標から）

県内経済は、足踏み状態にあるが、持ち直しの兆しがみられる。（生産は持ち直しの動きがみられる。個人消費はおおむね横ばいとなっている。雇用情勢は依然として厳しい状況にあるが、改善の動きがみられる。）

1. 概況

（生産）

鉱工業生産指数は、4 か月ぶりに低下した。【図 1】

（消費）

大型小売店販売額（既存店調整値）は、前年同月を 3 か月ぶりに上回った。【図 2】

コンビニエンスストア販売額（富山、石川、岐阜、愛知、三重の 5 県）は 4 か月連続で前年同月比増となり、家電販売額（中部 8 県）は 3 か月連続で前年同月比減となった。

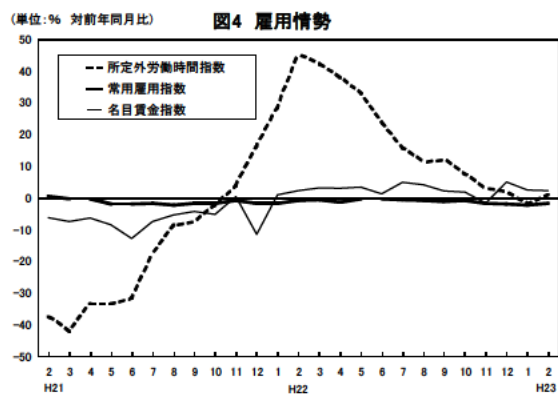
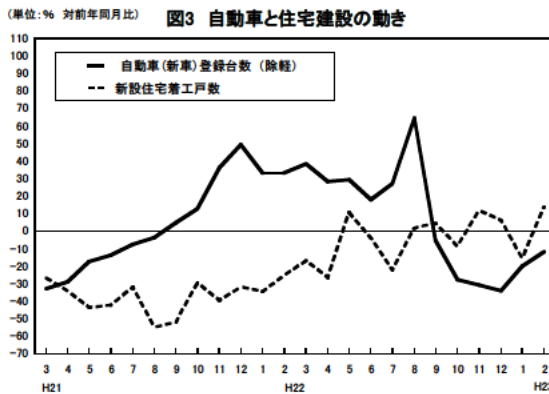
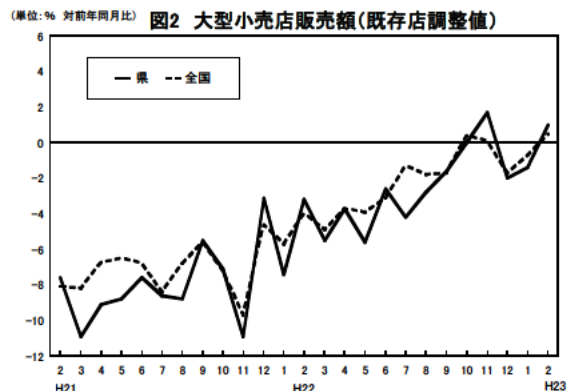
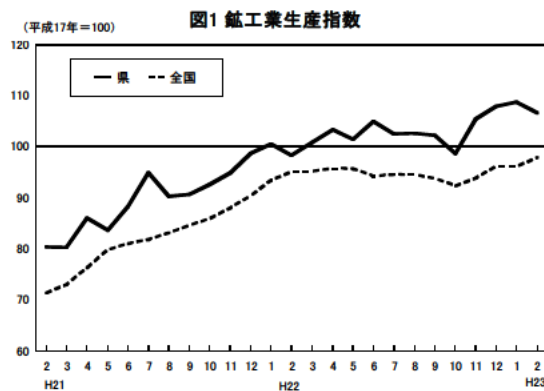
自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は 6 か月連続で前年同月比減となり【図 3】、軽自動車販売台数は 5 か月連続で前年同月比減となった。

新設住宅着工戸数は、2 か月ぶりに前年同月比増となった。【図 3】

（雇用）

有効求人倍率は 0.72 倍となり、前月を 0.04 ポイント上回った。

所定外労働時間指数は 2 か月ぶりに前年同月比増、常用雇用指数は 24 か月連続で前年同月比減、名目賃金指数は 3 か月連続で前年同月比増となった。【図 4】



2. 主要経済指標の動き

(1) 生産活動

- ・ 鉱工業生産指数（H17=100）は 106.7 となり、前月比 1.8%減と 4 か月ぶりに低下した。
- ・ 県内主要 3 業種では、電気機械工業（旧分類）（141.3）が前月比 3.0%増となったが、輸送機械工業（77.5）は前月比 1.8%減、化学工業（87.0）は前月比 0.9%減となった。
- ・ 鉱工業生産者製品在庫指数（H17=100）は 105.2 で、前月比 5.7%減と 6 か月ぶりに低下した。

（※電気機械工業（旧分類）は、日本標準産業分類（平成 14 年 3 月改定）の「電気機械工業」「情報通信機械工業」「電子部品・デバイス工業」をまとめたものです。）

	11月	12月	1月	2月
鉱工業生産指数	7.0	2.3	0.7	-1.8
（電気機械工業：旧分類）	7.4	4.0	-4.7	3.0
（輸送機械工業）	8.4	2.6	-4.2	-1.8
（化学工業）	-7.3	-2.0	0.8	-0.9
鉱工業生産指数（全国）	1.0	3.3	1.3	1.8
鉱工業生産者製品在庫指数	5.4	7.1	1.3	-5.7

(2) 個人消費

- ・ 県内の大型小売店販売額（既存店調整値）は、前年同月比 1.0%増と 3 か月ぶりに前年同月を上回った。
- ・ コンビニエンスストア販売額（富山、石川、岐阜、愛知、三重の 5 県）は 4 か月連続で前年同月比増となり、家電販売額（中部 8 県）は 3 か月連続で前年同月比減となった。
- ・ 自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は前年同月比 11.7%減となり 6 か月連続で減少し、軽自動車販売台数も前年同月比 17.2%減となり 5 か月連続で減少した。全自動車では前年同月比 13.9%減と 6 か月連続で減少した。

（前年同月比：％）	11月	12月	1月	2月
大型小売店販売額（県内既存店）	1.7	-2.0	-1.4	1.0
〃（全国既存店）	0.1	-1.7	-0.7	0.5
コンビニエンスストア販売額（5 県全店）	2.8	5.6	7.6	8.6
家電販売額（8 県全店）	112.4	-24.6	-14.7	-0.2
自動車（新車）登録台数（県内）	-30.8	-34.1	-20.3	-11.7
〃（全国）	-30.7	-28.3	-21.5	-14.3
軽自動車（新車）販売台数（県内）	-19.9	-15.8	-12.9	-17.2
〃（全国）	-15.9	-11.4	-7.8	-9.0
自動車・軽自動車 合計（県内）	-26.9	-27.4	-17.4	-13.9
〃（全国）	-25.9	-22.7	-16.7	-12.4

(3) 住宅建設

- ・ 新設住宅着工戸数は 812 戸で、前年同月比 13.7%増と 2 か月ぶりに増加した。

（前年同月比：％）	11月	12月	1月	2月
新設住宅着工戸数	11.6	6.3	-15.9	13.7
（参考）（持家）	18.6	14.5	-4.7	-5.6
（貸家）	-20.8	-5.0	-42.4	68.0
（分譲住宅）	94.4	88.7	1.7	3.1

(4) 公共工事受注（1件500万円以上の工事：発注者別請負契約額）

- ・公共機関からの建設工事受注工事額は52億7千2百万円となり、前年同月比47.5%減と2か月連続で減少した。
- ・「国の機関」からの受注工事額は36億3千4百万円となり前年同月比18.7%減と3か月連続で減少し、「地方の機関」からの受注工事額は16億3千8百万円となり前年同月比70.6%減と2か月連続で減少した。

(前年同月比：%)	11月	12月	1月	2月
受注工事総数（県内）	13.8	9.4	-58.2	-47.5
国の機関	70.6	-56.1	-68.1	-18.7
地方の機関	8.1	75.1	-35.9	-70.6
受注工事総数（全国）	3.7	-15.4	-15.8	9.5

(5) 雇用情勢

- ・有効求人倍率は0.72倍となり、前月を0.04ポイント上回った。
- ・所定外労働時間指数は前年同月比1.0%増となり、2か月ぶりに上昇した。
- ・常用雇用指数は前年同月比1.8%減となり、24か月連続で低下した。
- ・名目賃金指数は前年同月比2.3%増となり、3か月連続で上昇した。
- ・完全失業率（全国値）は4.6%で、前月より0.3ポイント低下した。

(※前年同月比：%)	11月	12月	1月	2月
有効求人倍率（三重県、倍）	0.61	0.62	0.68	0.72
"（全国、倍）	0.57	0.58	0.61	0.62
所定外労働時間指数※	3.1	1.9	-2.0	1.0
常用雇用指数※	-1.5	-1.9	-2.2	-1.8
名目賃金指数※	-1.7	5.0	2.5	2.3
完全失業率（全国）	5.1	4.9	4.9	4.6
(参考)完全失業率(三重県:モリ推計値)	3.5(10~12月期)			

(6) 企業倒産

- ・企業倒産は12件発生した。負債総額は27億4千7百万円で、前年同月比は17.8%減と2か月連続で減少した。

(※%：前年同月比)	11月	12月	1月	2月
企業倒産件数（件）	6	10	6	12
負債総額（%）※	-55.5	71.6	-70.3	-17.8

(7) 消費者物価

- ・消費者物価指数（H17=100）は100.9で、前月比は0.1%上昇、前年同月比では0.5%上昇した。

(前月比、※前年同月比：%)	11月	12月	1月	2月
消費者物価指数（4市平均）	-0.4	-0.2	-0.1	0.1
" ※	0.4	0.3	0.5	0.5
"（全国）	-0.3	-0.3	-0.2	-0.1

3. 景気動向指数 (CI 指数)

- 一致指数（景気の現状を示す指標）は 86.5 となり、前月と比較して 3.3 ポイント上昇した。一致指数からみる県内経済の基調は、改善を示している。

DI 指数は、景気判断の分かれ目となる 50%ラインを 4か月連続で上回り、71.4%となった。

(※前月差：ポイント)	11月	12月	1月	2月
CI一致指数 ※	10.4	-4.9	8.3	3.3
3か月後方移動平均※	2.0	0.4	4.6	2.2
7か月後方移動平均※	0.4	0.1	0.8	1.8
DI一致指数 (%)	85.7	57.1	85.7	71.4

- 先行指数（2月時点よりも半年程度先の景気を示す指標）は 100.2 となり、前月と比較して 8.5 ポイント上昇した。

DI 指数は、景気判断の分かれ目となる 50%ラインを 5か月連続で上回り、71.4%となった。

(※前月差：ポイント)	11月	12月	1月	2月
CI先行指数 ※	-0.7	0.1	7.8	8.5
3か月後方移動平均※	-2.1	-1.7	2.4	5.5
7か月後方移動平均※	0.3	0.0	1.2	2.1
DI先行指数 (%)	57.1	71.4	71.4	71.4

